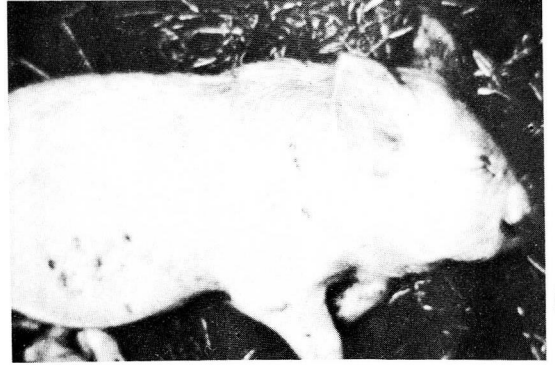


# 豚の病気のいろいろ II

## 寄生虫

### トキソプラズマ病

トキソプラズマ病は*Toxoplasma gondii* という原虫によっておこる人畜共通の伝染病で豚では3～4ヵ月齢の子豚を中心に発病がみられる。そのおもな症状は発熱、元気喪失、食欲減退または廃絶、下痢または便秘、耳翼や四肢などへの赤斑の出現種々の呼吸器症状、起立困難などである。その主要病変は肺の炎性水腫、リンパ節の腫大硬結、出血、壊死、肝の腫脹、硬化、壊死などである。



耳、鼻への紫赤斑の出現

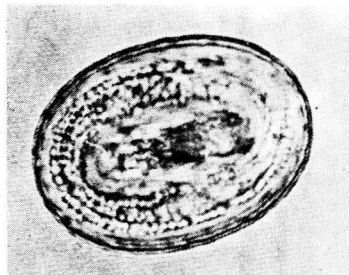
これは*Toxoplasma* 病の幾つかのタイプのうち、この原虫の増殖型が、宿主細胞内で分裂増殖し、その結果組織を破壊することによって起こる全身感染型の病気である。したがって原虫増殖の度合が急激なほどひどい症状を發し、死亡するものもある。しかし抗体などの種々な要因により、増殖型原虫はそれ以上ふえられなくなり、やがてシストに変わり脳や筋肉などに残る。したがって発病しても快復するものや無症状で経過するものが多い。しかしシストは次の感染の原因となるので、豚の場合は食肉衛生上きわめて重要である。

### 豚肺虫症

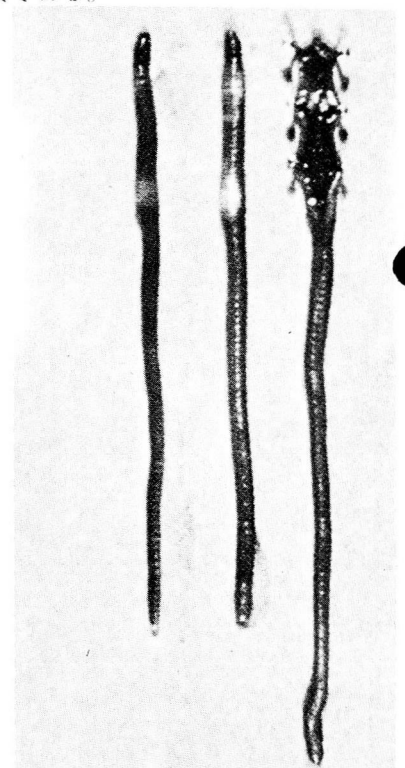
感染はやや複雑である。気管内に産出された虫卵は咳とともにのみこまれ、糞中に出現する。これは中間宿主であるシマミミズが食べると子虫はミミズの体内で感染子虫にまで発育する。夏では約7日、春秋では20～30日を要する。このようなミミズを豚が捕食するか、またはミミズの糞中に出現する感染子虫を食べると感染がおこる。

感染した子虫は腸壁からリンパ節に達し、血行を介して感染後約5日で肺に達し、約27日で成虫になる。

豚は感染後7～10日頃から咳を頻發し、幼豚ほど衰弱がひどく、濃感染すると死ぬものもある。発熱はみられないが、一般に発病豚は他の病気にかかりやすくなる。駆虫はテトラミゾール剤がきわめて有利で0.019/kgを経口投与する。



糞中に排泄された虫卵



中間宿主であるシマミミズ

冬の室内に暖かな

# ガーデンケースを

部屋の温度がどんなに下ってもケース内は温帯です。

太陽光線がなくともケース内の太陽ランプで生育は順調です。

お部屋のアクセサリとしてもおすすめいたします。

ケース内の温度は5℃～45℃まで自由に調節できます。

KE200D

寸法 高さ(脚共) 1,350ミリ 幅750ミリ 奥行450ミリ

価格 36,500円(送料別)



## 雪印種苗株式会社

本社	062	札幌市美園2条1丁目	電話 札幌 831-1161	一電略	サツボロヒガシ・ユキタネ
東京支店	110	東京都台東区台東3丁目41-5東慶ビル内	電話 東京 833-5511	一電略	タイトウ・ユキタネ
盛岡支店	020-01	盛岡市大通3丁目東北堂ビル内	電話 盛岡 22-3195	一電略	モリオカ・ユキタネ
岡山支店	700	岡山市巖井字丸山1482-1	電話 岡山 52-0395	一電略	オカヤマ・ユキタネ
熊本営業所	860	熊本市草葉町1の21畜産会館内	電話 熊本 53-5194		
釧路出張所	084	釧路市鳥取南5丁目1-17	電話 釧路 23-6141	一電略	クシロ・ユキタネ
北見出張所	090	北見市南仲町1丁目6	電話 北見(3)-4603		
帯広出張所	080	帯広市東2条南14丁目	電話 帯広 3-4419		
本社直売所	062	札幌市美園2条1丁目	電話 札幌 831-1161		
上野幌育種場	061-01	札幌市厚別町上野幌	電話 札幌 891-2803		
草地酪農研究農場	284	千葉市長沼原町	電話 千葉 59-2826		
藤の沢農場	061-22	札幌市藤野1区	電話 札幌 591-8527		
札幌種子工場	062	札幌市美園2条1丁目	電話 札幌 831-1161		
江別工場	067	江別市1番町16	電話 江別 2-3047		
松戸工場	271	松戸市根本	電話 松戸 62-9155		
釧路工場	084	釧路市鳥取南5丁目1-17	電話 釧路 23-6141		
北上工場	024	北上市飯豊町村崎野14	電話 北上 6-2226		